

# 舟屋日和



ここにあるのは、ただ優しい時間だけです。



## 伊根町観光協会

〒626-0424 京都府与謝郡伊根町字亀島459 (舟屋の里公園内)  
TEL.0772-32-0277 FAX.0772-32-0773  
URL : <http://www.kankou-ine-kyoto.jp/>  
E-mai : [inetour@kankou-ine-kyoto.jp](mailto:inetour@kankou-ine-kyoto.jp)



水の江里 浦嶋公園 TEL0772-33-5225

浦嶋神社のすぐ側にあり、浦嶋伝説を映像・光・ジオラマビジョンによって紹介しています。また、筒川そばを味わえるお食事処やお土産店もあります。 水・木曜日定休



舟屋の里公園(道の駅) TEL0772-32-0680

伊根湾と舟屋を一望出来る高台に建つ道の駅。公園内には、伊根漁港で揚がった活魚を調理し提供してくれるレストランやお食事処、お土産店の他に、ラウンジや観光案内所もあります。 火曜日定休

## 素朴で温かい手づくりの伊根。



### 特産品

伊根の各港では獲れたての鮮魚を購入することができます。煮干や丸干、へしこも美味です。また冬には、名物「伊根ぶりのみそ漬」も店頭に並びます。その他にも、地元の名水で醸した地酒、素朴で表情や形の愛らしい陶器、滋味あふれるソバなど、銘品・逸品が目白押し。どうぞ、「手づくりの伊根」をお持ち帰りください。



### 海上タクシー

TEL0772-32-0277 (伊根町観光協会)

地元の漁師さん達が自分の船でガイドをしながら伊根湾内を周遊してくれます。陸上からでは味わえない舟屋の風景との出会いがあります。 運航は天候による(冬季は基本的に休業)



### 伊根湾めぐり遊覧船

TEL0772-32-0009

舟屋の景観を堪能するなら、この遊覧船がおすすめ。湾内を約30分で周遊します。(午前9時から午後4時、3月1日から1月15日までは毎日、その他は日曜・祝日のみ運行)



### 筒川祭

4月下旬(上山神社)

350年前から始まったとされる、菅野の神楽。獅子の生け捕りを演じる和唐内は迫力ある立ち回り・早がわりが見ものです。



### 伊根祭

7月27日~28日(八坂神社)

約300年の伝統を持ち、海上での安全や大漁、五穀豊穡への願いを託します。本祭では祭礼船・神楽船が海上渡御を行います。



浦嶋神社 本庄浜191番地

「浦嶋神社」とも呼ばれる宇良神社は、浦嶋伝説ゆかりの社として非常に有名です。この社には玉手箱や浦嶋縁起絵巻(国指定重要文化財)など、伝説の宝物が残されています。



蛭子神社 鎮座地青島

沖に浮かぶ青島は、古来より樹木の伐採が許されていない聖なる島です。今日も無事でありますように。大漁でありますように。漁師は海の守護神を祀る蛭子神社に向かってそっと手を合わせ、漁に向かうといいます。



新井崎神社 新井小字松川

不老不死を求めた徐福伝説。徐福はこの地に住みつき、医薬・天文や占い、漁撈や農耕の技術を教え、住民に慕われ、死後産土神として新井崎神社に祀られたと伝わっています。

## おまつり



### 本庄祭

8月上旬(浦嶋神社)

約1200年続く祭り。本祭では若者たちが浦嶋神社へ勇ましく晴れやかな太刀振りなどを奉納します。



### おべっさん

8月20日(蛭子神社(青島))

若者たちが、海の安全と豊漁を祈願し、太鼓と横笛の音に合わせて手漕ぎの祭礼船での競争(こぼりあい)を繰り広げます。



### 朝妻祭り

4月中旬(新井崎神社)(若宮神社)

徐福伝説の伝わる新井地区では太刀振りが行われ、井室地区の若宮神社で神楽舞が奉納されます。



### 延年祭

3月17日(浦嶋神社)

浦嶋子ゆかりの一門が浦嶋神社に参集し、長寿・五穀豊穡・豊漁・商売繁盛・諸業繁栄・家内安全・延命息災招福を祈願します。





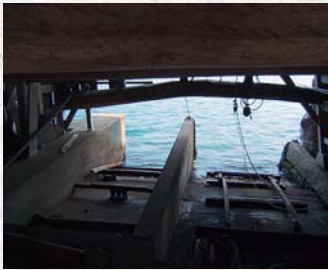
さざ波と甕いづちの波・・・

暮らしがやさしく

寄り添っています。

伊根湾をグルッと取り囲んでいる舟屋は、その数、約二百三十軒。舟屋群と呼べる規模、その美しい建ち並みは、全国でも他に類を見ません。荒海の日本海では奇跡とも言える波静かで穏やかな水面。満潮時には舟屋全体が海に浮かんでいるように見え、とても幻想的。まるで海の長屋って感じです。きらきら光るさざ波と、光を照り返しどこまでも連なる甕いづちの波……。ゆっくと、やさしい時間が頬を撫でるように流れてゆきます。





まるで古い友人のように

いつも、ここで海を眺めていた。  
 大きな樫の木が一本、その茂った葉が  
 涼しい木陰をつくるお寺の境内。  
 長い石段を数えながら上る。昔はよく  
 駆け上がったものだが、今は少し息を切らせて、  
 少し汗をにじませながら。登りきると、  
 子供の頃と変わらず、穏やかに風が渡った。  
 同じ場所から見ると同じ景色なのに、  
 季節はもちろん、日によって時間によって  
 めまぐるしくその表情を変える。  
 海の色、空の雲、光の照り返し：  
 まるで、万華鏡のようだ。



久しぶりに、伊根のまちを歩いてみた。  
 子供の頃隠れ家にしていた舟屋と二階の民宿、  
 造り酒屋の看板と朽ちた白い壁。  
 焼物の工房も、今ではすっかり有名になった。

誰だって、たまには独りになりたい時もある。  
 そんな時、無性に行きたくなる。歩いてみたくなる。  
 伊根って、そんなまち。付かず離れず、  
 ちようどいい距離を保って永く付き合える。  
 まるで、旧くからの友人のように…。

「ええ日和だなあ。」あの土産物屋のおばさんが  
 笑った。そう、何も変わらない場所、そして  
 さり気なく迎えてくれる心地よい場所。  
 それが、ふるさとってもんじゃなかな。





日本でいちばん  
海に近い暮らしが  
ここにはあります。

せつせ、せつせ。一心不乱にモーター船の縄をふります。舟屋は、生活の糧である大切な舟を長持ちさせるための格納庫。と同時に、生活用具のほとんどが収納された物置場であり、干物など魚の加工場であり、また漁具の手入れや出漁準備をする作業場でもあるのです。そして、それは実に江戸の昔から、少しずつ形を変えながらも連綿と営まれてきました。四季折々の美しい風景と風情を、いつも鏡のような水面に映しながら。舟屋の極めて機能的な構造も、その穏やかで素朴な佇まいも、すべてが長い年月に培われた、人々の生活の知恵なのです。



# とっておきの舟屋の風景を ご案内します。

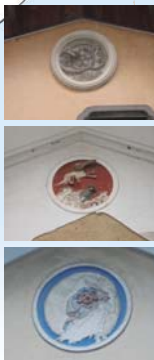


写真や絵画、  
あなただけの舟屋の風景を  
切りとってください。



伊根湾をぐるりと囲むように並ぶ舟屋群。  
海の匂い、カモメの鳴き声や生活の音が聞こえてきます。

遊覧船のりば



伊根浦を散策していると、鏝絵の施された、土蔵を見ることができます。

国道178号線へ



高台からの雄大な景色を眺めることができます。



平田トンネル

至新井

道の駅  
舟屋の里公園

向井酒造

有料P  
WC  
七面山物揚場

伊根浦漁業(株)



マグロの水揚げに出会うことも。



郵便局

黒地浜  
立石地区

伊根工房

慈眼寺  
海福寺



お寺は高台にあり、入り組んだ舟屋群を身近に感じることができます。



イカ干し風景

青島

耳鼻地区

灯台

× 行き止まり



NHKドラマ『ええによぼ』、映画『男はつらいよ 寅次郎あじさいの恋』、『釣りバカ日誌』の舞台にもなったところがこのあたりです。





カバンに詰めて持ち帰りたい、そんな風景があります。



**■お車で**  
 大阪→中国自動車道(吉川JCT)→舞鶴若狹自動車道(綾部JCT)→京都縦貫自動車道(宮津天橋立I.C)→国道176号線→国道178号線→伊根町(約2時間30分)  
 京都→京都縦貫自動車道(沓掛I.C)→(丹波I.C)→国道27号線→京都縦貫自動車道(丹波わちI.C)→(宮津天橋立I.C)→国道176号線→国道178号線→伊根町(約2時間30分)

**■電車で**  
 JR大阪駅→(福知山線)→JR福知山駅→(KTR宮福線)→KTR天橋立駅→(路線バス)→伊根町(約3時間)  
 JR京都駅→(山陰線)→JR福知山駅→(KTR宮福線)→KTR天橋立駅→(路線バス)→伊根町(約3時間)

お宿・温泉		市外局番 = 0772	
年舟	1 舟屋のお宿 大平荘	TEL.32-0040	
年舟	2 " 汐の香	TEL.32-0118	
年舟	3 " 与謝荘	TEL.32-0278	
年舟	4 " あめ屋	TEL.32-0017	
年舟	5 " 倉忠	TEL.32-0532	
年舟	6 " 鍵屋	TEL.32-0356	
年舟	7 " えびすや	TEL.32-0038	
季舟	8 " おくの	TEL.32-0527	
年舟	9 " たいせい	TEL.32-0026	
年	10 漁師のお宿 うらなぎ	TEL.32-0549	
年	11 料理旅館 吉村屋	TEL.32-0062	
年	12 " 兵四楼	TEL.32-0055	
年	13 漁師のお宿 おくの家	TEL.32-0854	
年	14 " しばた荘	TEL.32-0254	
年	15 やすらぎの宿 雲香庵	TEL.32-0507	
年	16 旬の宿 さとみ	TEL.32-0652	
年	17 温泉旅館 奥伊根温泉 油屋	TEL.32-0972	
年	18 " 別館 和亭	TEL.32-0306	
年	19 森の隠れ家 ログ&バードの森	TEL.32-0418	
年	20 漁師のお宿 森下屋	TEL.33-0525	
年	21 " 港屋	TEL.33-0407	
季	22 海辺のお宿 森虎	TEL.33-0056	
季	23 漁師のお宿 ひがしや	TEL.33-0327	
本坂地区	24 公共の宿 筒川文化センター	TEL.33-0161	

お土産・お食事		市外局番 = 0772		定休日
A 舟屋の里公園内	伊根町観光協会 広報ルーム	TEL.32-0277		年末年始
	おみやげの店 伊根浦漁業	TEL.32-0685		
	舟屋の里公園 レストハウス	TEL.32-0680		火曜日
	レストラン 舟屋	TEL.32-0750		
B 舟屋の里公園内	ランチ 舟屋	TEL.32-0750		
	お食事処 油屋	TEL.32-0750		
	B なぎさ鮎	TEL.32-0285		不定休
	C 喫茶 お食事 おみやげ かもめ	TEL.32-0025		木曜日
D 舟屋の里公園内	D お食事処 兵四楼	TEL.32-0055		木曜日
	E 向井酒造	TEL.32-0003		不定休
	F おちゃやのかか (営業日:土・日・祝)			
	G 伊根工房 (陶芸)	TEL.32-0071		不定休
本庄地区	H 浦嶋公園	TEL.33-5225		水・木
	I 浦嶋公園	TEL.33-5225		
蒲入地区	J 蒲入水産 漁港めし	TEL.33-0266		不定休
	そば打ち体験(要予約)			
本庄地区	H 浦嶋公園	TEL.33-5225		
	J 筒川そば生産組合	TEL.33-0653		
伊根浦散策案内人(要予約)	A 伊根町観光協会	TEL.32-0277		

年 = 年間営業 季 = 季節営業(5月~10月)  
 舟 = 舟屋